

# 市ノ池公園からのお知らせ

主催 公益財団法人 高砂市施設利用振興財団

## 申込方法

ハガキ(1人1枚1教室)に教室名、住所、氏名、電話番号を記入してお申し込みください。

問 市ノ池公園みどりの相談所(079-447-6401)



## 花と緑の教室

教室名	開催日時	受講料	申込締切日		定員(人)	場所
			抽選日			
バラの剪定と育て方 【講義】	1月13日(土) 10:00~	無料	12月18日(月) 必着		30	みどりの相談所 多目的研修室
			12月20日(水)			
プリザーブドフラワーアレンジメント③ 【実習】	2月 3日(土) 10:00~	1,500円	1月22日(月) 必着		30	
			1月24日(水)			
洋ランの植え替えと育て方② 【講義 一部実習】	2月17日(土) 10:00~	1,500円	2月 5日(月) 必着		30	
			2月 7日(水)			
春の草花を使った寄せ植え 【実習】	3月 9日(土) 10:00~	1,500円	2月26日(月) 必着		30	
			2月28日(水)			

※内容は変更になる場合があります。

## 植物等の展示会日程

展示会名	開催期間	共催団体	場所	時間
市ノ池洋ラン展	2月 9日(金) ~2月18日(日)	播磨ラン会	市ノ池公園 温室	10:00~16:50 (最終日は16:00まで)
春の山野草展	3月23日(土) ~3月24日(日)	山野草を楽しむ会	みどりの相談所 展示コーナー	9:00~17:00 (最終日は16:00まで)

## 「棘=植物のトゲ」

世の中には、棘のある植物が世界中色々な所に存在する。それは、表皮が変化したものや、葉が変化したものがほぼ全体を占める。

初めから棘ではないが植物の小さな枝が変化したものも棘と呼ぶことがある。例えば、ブーゲンビリアは花茎が短く、花後その花径が鋭い棘として枝に残る。ウメやスモモ、ボケなどは短花枝が花後に棘として枝に残るものもある。

縁起物の植物として有名な一両と呼ばれているアリドオシは鋭く細い棘が幹に存在し、蟻しか刺さらない程だ。それは人間の都合で棘に見えたり、枝に見えたりと色々ではあるが表皮や葉が変化したものは、鋭く尖った棘のため人間にその植物が牙をむいた時、身に触れるだけで悲鳴を上げるほど痛い。

その植物がそれぞれ発芽したときは持っていなかった棘が、だんだんと棘に変化して植物全体が棘に覆われた、サボテン(例外もある)などは触りたくない植物である。しかしバラの棘は、近くにある植物に絡み登るために特化した棘と筆者は考えている。

また、次回も楽しみにお待ちくださいね。

花の教室講師 高田 正

